

うらみち健



The Democratic Party of Japan

かながわクラブ

[発行] 民主党 かながわクラブ 横浜市港南区港南台3-1-1-3410543
[TELEPHONE] 045-370-9433



けんいち

神奈川県議会議員 港南区 議会レポート



季刊
うらみち健
二〇二一年秋号

うらみち健プロフィール

1968年（昭和43年）
11月26日生まれ。
2011年（平成23年）4月
神奈川県議会議員 初当選。
=政治信条=
政治は人の幸せを調整する
仕事。その為には、まず街
を歩いて本当の弱者を知ら
なければならない。
所属委員会
商工労働常任委員会
産業振興・地域活性化特別委員会



災害対策本部室 災害
→発生時に臨時に設置
される機関の本部。



総合防災センター（厚
木）広域災害発生に備え
た中央基地。



温泉地学研究所（小田原）
→地下水資源・自然災害等
を調査研究。

県内防災対策
研究で度
を行なう東
しわ高日
てれい本
參て防大
り震災の
對策を実
現する防
災の現
状に現
在の県安
研内全

廢止となつた交番消
防署等各地も被害 →



浦安駅前。ブロック型の
舗装が崩れています。



大きく傾いたNシステム
このまま稼働中



液れさにす！地震液広察民浦大
状てせ液。ル盤の状域し主安な東
化おた状今な振化的で党市液日
のり対化後ど上動現な参・の状本
問ま策のははに象被りか様化大
題すを調、浮建よと害まな子現震
に。講査今きつりはのしがや象災
取議じを回上建液水深たわ行のの
り会る行のが物体で刻。ク政被影
組でこい地つは状飽さ現ラの害響
んもと、震た傾態和を場復をか
でしがそをりいにし実を県興受ら
参つ行の踏した感見議のけ首
りか政結まり、現地砂して団取た都
まりに果えし象盤しめし組千内
すと求をてまママでがたててみ葉で
のら映たまホ。地。視を県甚

防災対策待つたなし！

常任委員会特集

総務政策

業務内容は、県の予算の編成、県税の賦課徴収、県有財産の管理、県行政全般の総合計画の策定、市町村との連絡調整、基地対策、その他政策局や総務局などの仕事について審査します。

現在の取り組みは、財政調整基金の積立額のあり方、3兆2000億円を超える県債のあり方等、総合的な財政指針を示した上で、具体的な施策展開の協議を開催される事を求めました。また、観光振興の推進・住民参加型地域振興の推進・地域の総合的な学習の場を創設する事を目指し、世界ジオパーク（ユネスコの支援により設立）へ認定される為にも、各方面への認知度アップに努めるよう要望しました。

県民企業

業務内容は、男女共同参画の推進、青少年の健全育成、私学振興、文化芸術の振興、消費者被害の防止、国際交流、水道・電気の安定供給、そのほか県民局や企業庁の仕事について審査します。

現在の取り組みは、被災地活動拠点の整備とボランティアバス運行の改善を要望。また県営水道事業と電気事業については、耐震性および緊急時のバックアップ体制、想定震度と耐震の確認、浄水場における停電時の送水量および、自家発電設備と稼動可能日数（燃料備蓄量）について確認。さらに鉛管解消および大口径老朽管更新事業、太陽光発電、電力受給契約、相模貯水池大規模建設改良事業等を推進。県内各機関については、国際言語文化アカデミアの運営を推進、NPOの位置づけをまとめ、各事業へは更なる改善を要望しました。

厚生

業務内容は、子ども・高齢者・障害児者などの福祉、保健・医療対策、健康づくり、食の安全、そのほか保健福祉局の仕事について審査します。

現在の取り組みは、がん対策について、体験者による受診勧奨で検診率の向上、非常に遅れている緩和ケアに関しても施策の拡充。相談支援センターは県内がん連携拠点病院に速やかにピアサポートを整備し、センターとピアが連携でがん患者や家族に対する心の支援を充実。精神腫瘍内科、サイコオンコロジーの普及啓発。不育症に関する、早急に対策を講ずるよう強く要望。そして児童相談所へのしっかりとサポートなどを要望しました。

文教

業務内容は、県立高校、特別支援学校などの学校の運営、図書館・博物館・美術館の運営、文化財の保護、スポーツの振興、そのほか教育委員会の仕事について審査します。

現在の取り組みは、公立高等学校入学者選抜制度改善方針（案）について議論し、新学習指導要領の実施に伴い平成25年度からの入試選抜が公平、公正に行われるよう内容の充実を提案。また郷土愛・愛国心の育成について、新しい教育基本法の下での取り組みについて質問し、道徳教育を充実した内容にすることを要望。そして伊勢原射撃場の開場に向けての工事について質問し、指定管理者制度を導入する中で再開に向けての課題をクリアすることを要望しました。

防災警察

業務内容は、地震・災害対策、安全・安心のまちづくり、石油コンビナート保安対策、犯罪の抑止対策、交通事故防止対策、そのほか安全防災局や警察本部などの仕事について審査します。

現在の取り組みは、福島第一原発の事故について、県がイニシアチブをとって県内の放射能の値をしっかり測定し、わかりやすい形で県民に公表するよう要望しました。また、災害時の津波被害を軽減させるため、緊急情報の県民への提供や市町村の取組みへの支援についてなど、迅速な救助活動を行うために関係する機関と緊密な調整を図り早急に整備していくよう働きかけを行いました。警察分野については鎌倉・横須賀警察署の建替えにあたり、強い警察署を早期に整備し、安心を与える拠点整備を進めています。

環境農政

業務内容は、環境保全、廃棄物処理対策、緑行政の推進、農林水産業の振興と指導、そのほか環境農政局などの仕事について審査します。

現在の取り組みは、住宅用太陽光発電導入促進事業と蓄電プロジェクト推進事業費について審議し、早期の方針、予算、行程表を明示するよう要望。また第2期神奈川水源環境保全・再生実行5ヵ年計画について審議し、超過課税を生かして事業の推進を図るよう要望しました。そして県の震災対応について農産物等の放射性物質検査と風評被害防止の取り組みを審議し、とくに足柄茶は制限解除にむけた技術支援、損害賠償請求等の手立てを要望しました。

商工労働

業務内容は、商工業・貿易・観光の振興、中小企業に対する融資、雇用の相談、雇用対策、職業能力開発、そのほか商工労働局などの仕事について審査します。

現在の取り組みは、若年層の就業環境が依然として厳しい状況下である為、カウンセリング等々の効果的な施策で、若年者の具体的な就業に繋がる支援を要望。また、大震災後、大企業を中心にサプライチェーンも復旧しつつあるが、電力対応や放射能の風評被害などもある為、中小企業の不安や誤解をなくし、震災に対応した金融支援を要望。そして地域経済活性化の為に、大震災後の観光客誘致を行い「観光立県かながわ」の実現をするべく、様々な施策（費用対効果の高い集客広告の検討）を講じるよう要望しました。

建設

業務内容は、都市計画の策定、道路・公園・下水道・県営住宅の建設や管理、建築物に関する指導、開発行為の規制、そのほか県土整備局などの仕事について審査します。

現在の取り組みは、東日本大震災を受け、県の防災政策の見直しや交通網等の更なる充実が求められている中で、災害時の応急対策活動を迅速に行えるまちづくりという観点から、勉強会や調査などを行ってきました。地震災害時における宅地の被災宅地危険度判定制度について質問し、今後も本県がリーダーシップを發揮して、判定士の育成に尽力することを約束してもらい、また更なる制度の充実を要望しました。そしてリニア中央新幹線や「神奈川口構造」のような壮大な計画についても進捗状況や、県の役割について確認しました。